

〔くじについて〕

開札の結果、落札候補者となるべき者が複数ある場合は、次のとおりくじにより落札候補者の順位を決定します。

入札書の右上にある「くじ用数字」欄に任意に定めた4桁の数を記入しておく。

くじによる場合に備え、提出する入札書にくじ用数字を記入しておいてください。くじ用数字を4桁で自由に定めてください。

くじ用数字は必ず4桁で記入し、空欄にしないでください。一部が空欄の場合は、空欄部分に「0」を充てます。

全部が空欄、一部又は全部が不明瞭もしくは数字以外の文字が記入されている場合は、入札金額の上4桁をくじ用数字とみなします。

- 例) ①

0	9	1	6
---	---	---	---

 とある場合は、くじ用数字は「0916」です。
- ②

	9		
--	---	--	--

 とある場合は、くじ用数字は「0900」とします。
- ③

0	9	1	?
---	---	---	---

 で入札金額が7,500,000円である場合は、くじ用数字は「7500」とします。
- ④

--	--	--	--

 (空欄) で入札金額が7,500,000円である場合は、くじ用数字は「7500」とします。

くじの方法

- ① くじ対象者に、入札書の受付番号に応じてくじ番号を0から順に付与します。
- ② くじ対象者のくじ用数字を合計し、くじ対象者の数で除し、余りを算出します。
- ③ 余りの数と一致したくじ番号の入札者を第1位の落札候補者とします。
- ④ 第1順位のくじ番号に1を加えた数と一致したくじ番号の入札者を第2位の落札候補者とします。この数と一致するくじ番号の入札者がいない場合は、くじ番号0の入札者を第2位の落札候補者とします。以下、同様の方法で順位を決定します。

例)

入札者	入札書受付番号	くじ番号	くじ用数字	くじ順位
A	3	0	0050	2
B	15	2	1542	4
C	11	1	9678	3
D	22	3	0001	1

[計算式] $\{(0050) + (1542) + (9678) + (0001)\} \div 4$
 $= 11271 \div 4$
 $= \underline{2817} \text{ 余り } 3$

[結果] くじ番号3のDが第1位の落札候補者です。なお、くじ番号3に1を加えたくじ番号4が存在しないため、くじ番号0のAが第2位、くじ番号1のCが第3位、くじ番号2のBが第4位となります。